

グループワーク	事前課題	特別な持ち物
○	×	×

管理職候補・係長のための管理職養成講座

講座時間
10:00～16:30（2日間）
講師名
ナビテック 講師 岩見 俊哉 氏
対象
管理職候補・係長
ねらい
・管理職になる準備として、役割と責任、あるべき姿を考え、マネジメントの基礎を演習を通して学びます。 ・管理職として部下・後輩の育成、組織の活性化に必要となるコミュニケーション力、面談力を身につけます。 ・問題解決について学び、自分が管理職になるために課題となることを明確にしていきます。 ・自己課題への取り組みを行動計画に落とし込み、講座後に各自で実践していただきます。

講座カリキュラム

【1日目】 1. オリエンテーション ・講師自己紹介 ・2日間での目標設定 ・自己紹介 2. 管理職の役割と責任 ・仕事の現状 ～現在の立場での仕事の現状を考える。立場の理解の重要性。 ・役割とは何か？責任とは何か？言葉の意味づけを考える ・管理職と非管理職の役割の違いとは 3. 管理職のあるべき姿を考える ・自社での管理職のあるべき姿について考える ・グループでシェア ～いろいろな考え方があることを知る ・「頼りになる管理職、任せたい管理職、一緒に仕事をしたい管理職」とは調査結果等を踏まえて説明。 ・あるべき姿と現状のギャップを確認する。 4. マネジメントの基本を学ぶ ～コミュニケーションの基本 ① シンプルに伝える。シンプルに聞く。（論理的思考力の基礎） ・演習（伝える・聞く）論理的な伝え方とアクティブリスニング ・気づきのシェア ② 部下に信頼されるための鉄則（giveと4つの承認 存在、行動、結果、成長） ・演習（相手を承認する、変化に気づく） ・気づきのシェア ③ 面談力を圧倒的に上げる 面談は上司が部下のできていないことを指摘するのではなく、部下の成長のためにサポートすることが目的 ・演習（面談） ・気づきのシェア 5. コミュニケーション力をアップデートする ・起こり得る課題とは？ ～コミュニケーションエラーによる課題 ・コミュニケーションを科学する（自分のタイプ、相手のタイプ、タイプの違う人とのコミュニケーション） ・気づきのシェア 6. 問題解決への心構え ・問題とは何か？ ・問題発見の方法 ・問題との向き合い方 ・解決 実行のポイント ・気づきのシェア 7. 1日目のまとめと1アクションの実践	【2日目】 1. 1日目の振り返り ・昨日学んだことを振り返る ・大人の学習とは？ ～大人は必要なことだけしか覚えられない、勉強しない。だからアンテナを高く持つことが大切。 2. リアルケース演習 ・自分の組織におけるマネジメント課題を上げる（過去の経験でもOK） ・何が問題なのかを分析する ～問題の発見から分析の仕方 ・自身が管理職であつたら、どのような解決策を考えるか？をアウトプット ・グループ内フィードバックの実施 ・解決策のブラッシュアップ ・全体シェア（一部） 3. 組織文化における管理職の役割とは何か？ ・伝言ゲーム・伝言ゲームをしないためには？自分の持論を持つとは？ ・メンバーにも評価される時代 ・組織文化が強い他社事例 4. まずは自分が実践！ ・半年後、3ヶ月後、1ヶ月後のチャレンジを設定 ・成果指標を設定する ・グループ内シェアとメンバーからのフィードバック ・チャレンジの修正 5. チャレンジ宣言 ・自分のチャレンジを宣言する 6. メンバーフィードバック ・グループ内メンバーに対して、2日間のフィードバックの実践 7. 振り返り ・2日間通しての気づきとは何か？ ・講師からのメッセージ ※各項目ごとの講義は、事例研究、ゲーム演習、グループ討議等を交えて交流参加型で進めます
---	--